

防災講演会

参加無料

先着120名
申し込み期
限11/18(金)

『日本の治水思想の歴史』

～今求められている原点回帰～



富士常葉大学名誉教授 工学博士
特定非営利活動法人 風土工学デザイン研究所
理事長・環境防災研究所所長

竹林 征三 氏

プロフィール(略歴)

- 1969年 京都大学大学院修士課程修了後、建設省入省
- 1997年 (財)土木研究センター風土工学研究所長
- 2000年 富士常葉大学環境防災学部教授:附属風土工学研究所長
- 2010年 富士常葉大学名誉教授
- 2012年 山口大学時間学研究所客員教授(2013年度まで)

著書

「風土工学序説」、「風土工学の視座」、「ダムのはなし」、「環境防災学」、「風土千年・復興論」他多数。
新しい工学体系として「風土工学理論」と「環境防災学」を構築しその普及啓発に努めている。

写真：昭和51年9月長良川豪雨災害

平成 28年
12月1日(木)

名古屋銀行協会会館 2階 1号室
名古屋市中区丸の内2丁目4番2号
TEL (052) 231-7851

講演時間 14:00~16:20 定員数 120名 参加費 無料

受付開始 13:30

主催：国土交通省 中部地方整備局 協力：一般社団法人 中部地域づくり協会

申し込み方法

※下記の必要事項をご記入の上、ファックスまたはメールでお申し込み下さい。

国土交通省 中部地方整備局 河川部 水政課 行政第三係 宛て

Fax:(052)953-8312 Mail:cbr-suisei85-03@mlit.go.jp

【申し込み締め切り:平成28年11月18日(金)】

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※もし定員オーバーで参加受付ができない場合はご連絡いたしますが、受付ができた場合はご連絡いたしません。

●申込者連絡先

勤務先名		部署	
ふりがな		TEL	
申込者氏名		FAX	
住所	〒 -	E-mail	

●参加者

No	勤務先名	部署	ふりがな氏名
1			
2			
3			
4			
5			

※申込者もご参加いただく際は、参加者に申込者の氏名も記載ください。

開場案内

●開場

- ・名古屋銀行協会会館 2階 1号室
名古屋市中区丸の内2丁目4番2号

●電車をご利用の場合

(地下鉄)

- ・桜通線「丸の内」4番出口 徒歩6分
- ・鶴舞線「丸の内」1番出口 徒歩6分
- ・名城線「市役所」4番出口 徒歩8分

●市バスをご利用の場合

- ・名古屋バスターミナルビル乗車 「外堀通」下車

●タクシーをご利用の場合

- ・名古屋駅前桜通口乗車 10分



【お問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 河川部 水政課 行政第三係

〒460-8514 名古屋市中区三の丸二丁目5番1号 名古屋合同庁舎第2号館

Tel:(052)953-8146 Fax:(052)953-8312 Mail:cbr-suisei85-03@mlit.go.jp